



1F 女性用トイレ 大便器

1F 女性用トイレ 洗面

上三川町体育センター /改修

町民の健康・体力の維持増進とコミュニティ活動の活性化を図る生涯スポーツ活動の拠点

誰もが気軽にスポーツを楽しめる体育センター。2022年開催の「とちぎ国体」では競技会場に、また災害時には周辺住民の指定避難場所になることから大規模改修を実施。トイレは全て洋式とし、1Fには断水時も平常時と同様に使用可能なレジリエンストイレを設置。水の確保の負担を減らすとともに、安心して利用できるトイレ環境を整えている。

DATA

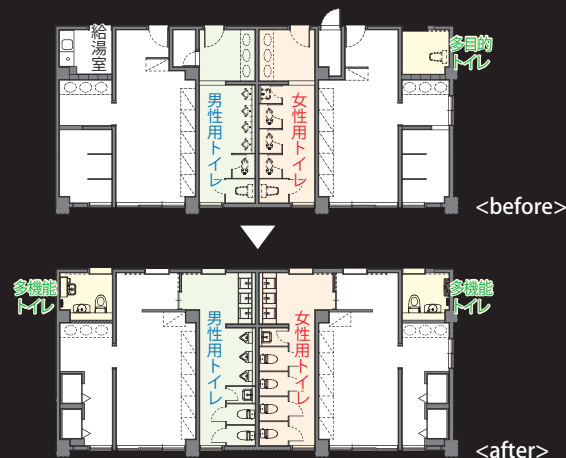
施主：上三川町役場
 設計：株式会社安藤設計
 施工：増淵組・加藤工務店特定共同企業体
 所在地：栃木県河内郡上三川町上三川4270
 竣工：2020年9月

商品情報

<1F一般トイレ>
 レジリエンストイレ : BC-P112SA・DT-PB150CH
 洗浄便座 : CW-PB11F-NE
 小便器 : U-A51AP
 ボウラー体カウンター : MB-501K



アリーナ 内観全景



1F一般トイレ 平面図

掲載内容及び写真・図版の無断転載はかたくお断りします。(許可なく転載・流用した場合、損害賠償が発生します。)

お施主様の声

本施設は、スポーツの推進や健康の増進、また地域交流の拠点として利用され、災害が発生した際の避難所としても指定されています。令和4年には、「いちご一会とちぎ国体」のフェンシング競技の会場になっています。過去に災害が発生し、避難所が開設された際に、避難者から「膝や腰が悪いので和便器にしゃがむことができない。」「立ち上がるのが大変。」「などの和便器に対する不満の声があったことも踏まえて、今回レジリエンストイレを採用しました。

実際に1L排水に切り替えて使用した感想としては、「ペットボトルで給水できる。」「通常通りレバーで排水できる。」「節水できる。」「が印象的で、力の弱い方でも使えて衛生的であり、避難者へ与えるストレスの緩和にもつながると感じました。

上三川町 建築課 建築係/安達 大貴 様

設計担当者様の声

今回レジリエンストイレを採用したのは、町の中心施設であり、メインの避難所となる体育館のトイレ改修においてです。本設計に際し、LIXIL担当者より、レジリエンストイレを紹介され、災害時のトイレ使用状況についての講習もありましたので、町担当者と共に受講しました。

日常的に有用なサイホン式トイレが、断水時には排水できなくなり、汚物に汚れたトイレが避難所での大きなストレスになってしまうことを改めて認識しました。レジリエンストイレの実物も確認し、電車や仮設のトイレのような開閉弁式での排水を採用していることに膝を打ちました。ハンドルを回すと断水していても必ず排水できるからです。その上で、臭気や排水管のつまり等、基本的な対応が考えられていました。

トイレ設計においては、排水の水上側に掃除用流しをレイアウトしたことと、トイレ直下の配管勾配に決まりがあること以外に、特に変わったところはありませんでした。完成したトイレを見ても、通常のトイレと変わりませんでした。

特別ではなく、災害時への対応力があるレジリエンストイレとなりました。

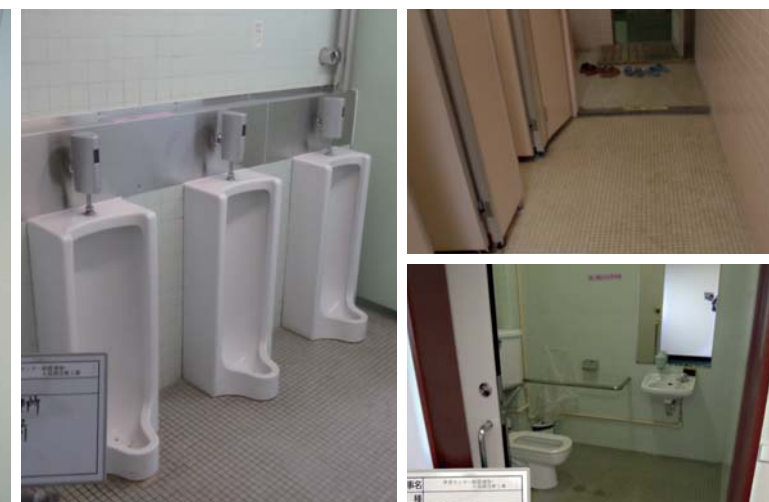
株式会社安藤設計/高久 晋作 様

施設管理者様への災害時使い方説明会



説明会の様子

改修前



小便器

(上) 女性用トイレ内観
(下) 多機能トイレ内観

1F 男性用トイレ



壁掛式の小便器は床の清掃性の向上に貢献。また尿垂れを考慮し床には汚垂石を設置し、清潔に保つ事ができ衛生的。大便器には洗浄水量を平常時5Lから断水時1Lに切り替えることができるレジリエンストイレを採用。レジリエンストイレの災害時の使い方をいつでも確認できるように、掃除用具入れスペースにマニュアルを保管している。



2F 男性用トイレ 大便器

2F 男性用トイレ 内観

上三川町体育センター / 改修

町民の健康・体力の維持増進とコミュニティ活動の活性化を図る生涯スポーツ活動の拠点

誰もが気軽にスポーツを楽しめる体育センター。2022年開催の「とちぎ国体」では競技会場に、また災害時には周辺住民の指定避難場所になることから大規模改修を実施。給湯室とミーティングルームをトイレに改造し、多機能トイレを3箇所を増設。2Fのトイレは洗浄間隔が短いクイックタンク式便器を採用し、待ち時間なく使用できるようにしている。



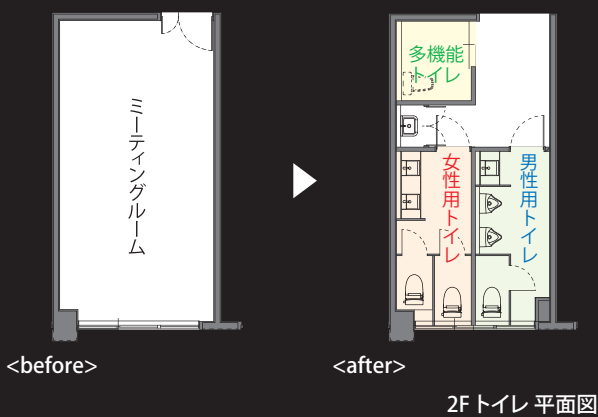
外観全景

DATA

施主：上三川町役場
 設計：株式会社安藤設計
 施工：増淵組・加藤工務店特定共同企業体
 所在地：栃木県河内郡上三川町上三川4270
 竣工：2020年9月

商品情報

<2F 一般トイレ>
 クイックタンク式床置便器 : BC-P110S・DT-PA150CH
 洗浄便座 : CW-PB11F-NE
 小便器 : U-A51AP
 ボウル一体カウンター : MB-501K
 <1・2F 多機能トイレ>
 大便器 : BC-K21H・DV-K213GHFL-CK
 洗面器 : L-275FCR
 自動水栓 : AM-200V1
 オストメイトパック
 おむつ交換台 : AC-OK-F11
 ベビーキープ : AC-BK-F62



<before>

<after>

2F トイレ 平面図

掲載内容及び写真・図版の無断転載はかたくお断りします。(許可なく転載・流用した場合、損害賠償が発生します。)

1F トイレ入り口まわり



白を基調としたトイレ入り口周りにはシンプルで見やすいピクトサインを配置。多機能トイレには「どなたでも自由にお使いください」と表記されており、だれでも気兼ねなく利用できるようになっている。改修に伴い廊下側、更衣室側、どちらからもトイレにアクセスできるようになり、より便利になった。

1F 多機能トイレ



左麻痺の方、右麻痺の方それぞれに配慮し機器の設置場所を変えた多機能トイレを2箇所設けている。また、車椅子ユーザーの他、オストメイト対応流しや子連れの方に配慮したベビーキープ・おむつ交換台を完備。利用者を限定しない使いやすいトイレとなっている。

2F トイレ入り口まわり



ミーティングルームだった部屋を改造しトイレを新設。多機能トイレも設置している。なので誰もが快適に利用できるようになっている。

2F 女性用トイレ



見た目もすっきりな洗面カウンターは継ぎ目がないボウル一体形で清掃性に貢献。大便器には短い洗浄間隔で洗浄できるクイックタンク式床置便器を採用している。